

風しんの流行を止めて!

今年も開催!

風しんの「臨時予防接種」  
の実現を求めます

# 妊婦さんと お腹の赤ちゃんを守って!

ワクチンパレード2013

日時

7月4日(木) 10:30 三河台公園集合  
※下記地図参照  
11:00 パレード出発

コース  
(全長2km)

三河台公園 ▶ 溜池交差点 ▶ 虎ノ門交差点 ▶ 厚生労働省 ▶ 日比谷公園



風疹の流行を止めるため、  
感染する恐れのある成人全員に  
無料で風しんの予防接種が受けられる  
「臨時接種」などの実現を訴えて、  
都心のオフィス街をパレードします。



全国地域差なく、感受性者全員が無料で等しく接種できる環境の実現を求めます。

風疹が都市部を中心に全国で大流行しています。その勢いは衰える気配はなく、いつ終息するか予想できない状況で国立感染症研究所は今年、全国の風疹患者数が1万102人(6月9日現在)までに達したと発表しました。

患者の9割は成人で、多くが風疹ワクチンの接種を受けていない20歳代~40歳代の男性です。この流行で、昨年10月以降、11人の赤ちゃんが先天性風疹症候群(CRS)で生まれています。今も妊婦への感染が相次いでおり、国レベルの有効な対策が早急に取りられなければ、さらに多くの赤ちゃんに障害が出ると私たちは心配しています。

そして悲しいことですが、重度の障害を持つということで中絶を勧める病院も多いそうです。CRSで生まれた11人のほかにどれだけ中絶という選択をされた命があったのでしょうか。なかったことにされた命は表に出ていません。このまま放置されれば、また今後も風疹の流行の可能性が残り、同じ過ちを繰り返すことにもなります。

問合せ 申込み ◎ 主催「子ども支援ネットワーク」担当:吉川 TEL:043-248-1617  
vaccineparade@gmail.com http://vaccineparade.web.fc2.com

7月6日は  
「ワクチンの日」

